

指定管理者（候補者）の選定結果について

沖縄県が管理している下記の「公の施設」について、新たに令和4年度から指定管理者（候補者）を選定したので、その結果を公表します。

なお、指定管理者の指定については、令和3年11月県議会の議決を経た後に行うこととなります。

1 対象施設

- (1) 施設の名称 沖縄バイオ産業振興センター
- (2) 施設の概要 当施設は、バイオ関連企業の振興のための起業支援、ポストインキュベーション機能を有する施設である。
- (3) 設置場所 沖縄県うるま市

2 選定方法

- (1) 指定管理者制度運用委員会構成員

委員長	琉球大学熱帯生物圏研究センター	准教授	新里 尚也
委員	オーピーバイオファクトリー株式会社	代表取締役	金本 昭彦
委員	株式会社ネクストシステム・コンサルティング	代表取締役兼CEO	銘苺 康弘
委員	株式会社EM研究機構	取締役 研究部長	新谷 正樹

- (2) 審査の経過

令和3年7月15日 第1回運用委員会（募集要項、選定基準等の検討）

令和3年10月18日 第2回運用委員会（プレゼンテーション・質疑応答、候補者の審査）

- (3) 選定基準等

審査基準（審査項目）	配点
① 県民の公平な利用を確保するものであること	5点
ア 施設の目的及び県が示した管理の方針について	
イ 平等な利用を図るための具体的手法について	
② センターの効用を最大限発揮させ、効率的な管理がなされるものであること	
ア 効率的な利用を図るための具体的手法について	

イ	サービスの向上を図るための具体的手法について	35点
ウ	設置目的達成のための自主事業の実施について	
エ	施設維持管理の内容、適格性及び実現可能性について	
オ	管理に係る経費の縮減効果について	
③	管理を安定して行える物的及び人的能力を有するものであること	35点
ア	収支計画の内容、適格性及び実現可能性について	
イ	安定的な運営が可能となる人的能力について	
ウ	安定的な運営が可能となる財政的基盤について	
エ	類似施設の運営実績について	
④	設置目的を達成するために十分な能力を有するものであること	25点
ア	入居企業の支援について	
イ	バイオ産業関連の拠点形成に資する取り組みについて	
合 計		100点

3 選定結果

(1) 申請団体 1団体

ア バイオ産業振興センター運営共同体

(2) 評価点数 (配点100点×出席委員4名＝400点満点)

順位	団体名	選定基準				合計
		①	②	③	④	
第1位	バイオ産業振興センター運営共同体	19点	111点	114点	77点	321点

4 指定管理者（候補者）

団体名 バイオ産業振興センター運営共同体

代表法人：一般社団法人トロピカルテクノプラス

所在地 沖縄県うるま市字州崎7番地7

構成法人：ヤシマ工業株式会社

所在地 沖縄県那覇市久米2丁目16番25号

5 選定理由

令和3年度第2回指定管理制度運用委員会において、申請団体であるバイオ産業振興センター運営共同体の事業計画書等の内容を審査し、プレゼンテーション及び委員による質疑を実施した結果、当該団体の事業計画の内容や管理運営の方針が、沖縄県のバイオ関連産業の振興を図るための施設の設置目的に合致しており、その達成が図れるものであること、より安定的な運営、施設の管理が可能であることが評価された。

6 指定の期間（予定）

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで